# 道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK

## ☆三好礼子の☆ ナチュラル・ロード

今年も定番コースで松代の建築家カール・ベンクスさんにカフェ「SHIBUI」でお会いできました。元気貰えた！

三好礼子
エッセイスト・元国際ラリースト
～ http://www.fairytale.jp/ ～

石原さんの愛車は、アプリリアの650cc。アサヒビールの金色オブジェを手がけたフィリップ・スタルクがデザインしたもので、日本にわずか50台だそうです。

「先生！軽くなった！」。足首から15グラムのチタンプレートを外した時、思わず手術室で叫んだ私。下半身麻酔なのにと爆笑されましたが、本当に開放感が感じられたのです。そしてみるみるうちに回復し、20日も経たないうちに、ジョギング開始できるまでになりました。案ずるより産むが易し。突っ張っていた筋も動きだし、違和感なく走れるのが嬉しくてたまりません。むしろ左足を庇ってきた右膝の方が辛いので、ここからは丁寧にリハビリを続けます。山へ行くのもトレラン再会もそう遠くない日に実現できそうです。

さて、先月、懐かしい人がカフェにやってきました。テレビディレクター時代にパリ・ダカールラリーと出会い、カローラレビンで出たり、87年にはT2クラス優勝など、日本人参戦創世記に幾つもの功績を残した同い年の石原孝仁さん。軽自動車のスバルヴィヴィオで出た一万六千キロの「パリ・北京ラリー」も凄かったけれど、2010年のモンゴルラリーは、バイクで参戦していました。私はジムニーシエラで何度も彼の勇姿を拝見しましたが、ほぼそれ以来のご対面。相変わらず元気で笑顔はち切れそうで、話も楽しくて止まりません。彼は今、群馬県嬬恋村に別荘があり、近くにある話題沸騰の「CAFEグランプリ」オーナーから頼まれて、土日祝の営業日はお手伝いしているのだそう。閉店した居酒屋を移住したオーナーが80年代風の装飾を施し、気軽にハンバーガーを食べるカフェにしたのですが、開店してまだ1年半なのに、インスタフォロワー7万人超え。ローカルな吾妻線万座・鹿沢口駅前ロータリーにやって来る姿や寛ぐライダーの動画がウケて、今や知らない人はいないくらいのスポットに。

「行きたいな～」と思っていたら、チャンスが訪れました。毎年この時期はミスバイククラブの一万人大会ミーティングが南魚沼であり、帰りに関越自動車道から国道17号線と145号線をつないで2時間弱でカフェに到着。が、なんと臨時休業日。対抗車線をゆくライダーたち（恐ろしい数！）は、私と同じく調べないできた撃沈組だったようです。それにしても、この道でひっきりなしのライダーに会ったことはなかったので、改めてSNSパワーにビックリ。映画「フィールド・オブ・ドリームス」のラストシーンみたいでした。更にビックリしたのは、店が我がカフェと同じくらい小さかったこと。店内も狭いそうですが、夏は外テーブルで寛ぐ姿がアップされるそうです。動画を撮る担当の方が来られないと、お休みにするとかも分かりやすい。残念ながら石原くんにはここで会えなかったけれど、嬬恋という場所を改めて有名にしたカフェの功績は大きいでしょう。次回はハンバーガーに挑戦したいです。

実は2年前に心臓才ペ中に脳梗塞になり、半身不随に。「リハビリはここまで」と言われたけれど、パリダカなにくそ精神でリハビリしまくり、今では普通に戻った。スゴイね。流石です。店ではレジェンドラリーストと呼ばれており、著書「HORIZON」も販売してまーす。

そして、毎年イベントと被ってしまう地元の秋祭りですが、今年も飾り付け（は）頑張りました。グランプリから急いだけれど、神社に到着したらすでにメインの昼祭りは終わっていて、みんなで直会のお酒呑んでいるところでした。ミスバイクもお祭りも絶対に外せないので、今後はこのWブッキング、どうなっていくのでしょう。とまれ、古民家に引っ越して14ヶ月。家を片付け、防寒対策し、草刈りや剪定に明け暮れ、ブドウ栽培にものめりこみ、毎日やることてんこ盛りですが、「本当にこの家は気持ちいい。引っ越してよかったね」という会話が夫婦の間で頻繁に出てきます。広くて大変だけれど、深呼吸する家はおおらかで温かい。いつかは管理できなくなる年齢がくるでしょうが、それまでは楽しく笑顔で暮らしたいです。

ちっさーい。でも、居心地良さそう～な閉店時のカフェグランプリ。私のような彷徨いライダーが幾人もいました。

今年は54台全国から集まったミスバイク。来年は40回記念なので、昔のように仮装大会でもやりたいな。

そういえば、新潟で行われたミスバイクの集まりも、家族や知り合いの病気や逝去の話が数多く出ました。亡き夫の大型バイクを維持するため、大型免許を取って4年経つという人の笑顔を見たら、涙が溢れてしまいました。みんな色々あるけれど、走ってやって来れるということが元気な証し。子育てが終わってさあこれから！というのも性別に関係なく、それぞれに何回目かのスタートがやってきます。毎年やってくる誕生日が再生の日というネイティブアメリカンの教えが大好きな私は、この12月で68歳になるのですが、仲間たちや大地のパワーをいっぱい頂いて、自分らしい生き方に挑戦していきたいと思います。生きているって、奇跡の瞬間の連続だからね！

雨の中のお祭りは他所の地区も手伝っての階段登りで大盛況だったらしい。ちゃっかりレインスーツで収まる私。

国道253号線。雨はなく、虹がずっとお供してくれました。新潟の道、私は走りやすくて大好きです。

## 九州の散歩道

## 博多のまち歩きを楽しむ「博多秋博」

フリージャーナリスト　湯浅玲子

気候のいい秋はまち歩きを楽しむにはぴったりの季節です。「博多秋博」は毎年秋に行われる博多のまち歩きキャンペーン。期間中は博多のあちこちでさまざまなイベントが行われ、多くの人が参加します。もともと博多では秋に多彩なイベントが行われていたことから、まとめてPRしようと始まりました。

ところで、福岡と博多の違いを知っていますか？黒田藩福岡城のあった武士の町が福岡で、中世から商人の町として栄えたのが博多です。福岡市には昔から性格が異なる2つの町が共存していて、市制に移行するときは名称を福岡にするか博多にするかで大論争が巻き起こりました。最終的に議会投票の1票差で「福岡市」となり、博多は「博多区」という区の名称として残っています。

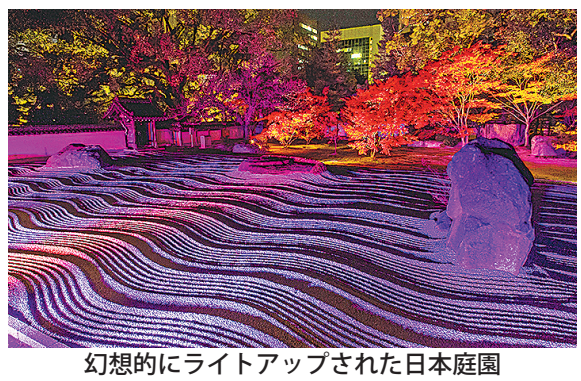
秀吉による太閤町割の面影が今も残る博多の町。その魅力は新旧の表情が混在していることです。近代的なビルが立ち並ぶ大通りを一歩入ると、タイムスリップしたかのような静かな空間が待ち構えています。博多旧市街と呼ばれるエリアには歴史ある寺社が立ち並び、活気あふれる商店街や博多の伝統工芸や伝統芸能にふれられる場所も充実しています。しかも、交通の結節点である博多駅や天神エリアからも徒歩圏内というアクセスの良さ。まち歩きを楽しむにはぴったりの場所なのです。

では「博多秋博」から人気のイベントをいくつか紹介しましょう。「博多旧市街ライトアップウォーク」は、寺社や庭園が幻想的にライトアップされるイベント。普段は入れない場所も一般公開されます。「博多灯明ウォッチング」は、住民手作りの灯明数万個が寺社や名所、旧跡、細い路地裏に飾られます。博多周辺で300年以上継承される祭り「千灯明」をヒントに生まれました。

古くから伝わる伝統行事もあります。全国の住吉神社の中でも最古とされる博多の住吉神社では、相撲や流鏑馬が奉納される秋の例大祭が行われます。博多の総鎮守・櫛田神社の「博多おくんち」は25年に一度の式年遷宮の年。いつもは持ち回りの神輿が3基そろって巡行します。

博多の伝統工芸品として全国的に有名な博多織は、承天寺という寺が発祥地とされています。その承天寺で毎年行われるのが新作博多織の品評会「博多織求評会」です。通常は非公開の承天寺の内部が公開されるとあって人気があります。深まる秋とともに紅葉する木々や枯山水の日本庭園が見学できます。

（写真提供：福岡市）


幻想的にライトアップされた日本庭園

毎年承天寺で行われる「博多織求会」

## 道路交通情報

◇道路緊急ダイヤル　#9910
◇NEXCO東日本　http://www.e-nexco.co.jp/
◇NEXCO中日本　http://www.c-nexco.co.jp/
◇NEXCO西日本　http://www.w-nexco.co.jp/
◇首都高速　http://www.shutoko.jp/
◇阪神高速　http://www.hanshin-exp.co.jp/
◇本四高速　http://www.jb-honshi.co.jp/
◇日本道路交通情報センター　http://www.jartic.or.jp/

## 道路ニュースの宛名変更・発送停止について

○**宛名変更**：《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《変更後の住所》、《「社名」または「氏名」》、《宛名変更》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。
○**発送停止**：《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《「社名」または「氏名」》、《発送停止》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

【宛名記載例】
〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-1　尚友会館6F
全国道路利用者会議　様
**No.0000**　または　**U-00000**　1部

**FAX　03-3501-5612**
**E-mail　the_road_news@road-jhuc.jp**